

## 長崎県観光動向調査 (平成28年1～3月分)

### 主要指標

平成28年1～3月

	対象施設	延宿泊客数 利用者数	H28-H27 同期比	
			増減率	増減数
主要宿泊施設	163	1,210千人	+6.7%	+76千人
主要観光施設	27	2,017千人	+0.1%	+2千人

	主要宿泊施設 客室稼働率	前年同期比 (ポイント)
1月～3月累計	68.8%	-
1月	62.1%	-
2月	69.7%	-
3月	75.0%	-

客室稼働率は、平成28年1月分からの新たな調査項目であり、前年比較データなし。

### 概況

主要宿泊施設の宿泊客数は、国の交付金を活用した「ふるさと割」による旅行商品等の販売が2月までだったことにより、1～2月までは好調を維持したものの、3月はその反動減が見られたこと、ランタンフェスティバル(長崎市)がほぼ前年並みの集客となり、長崎市内のみならず周辺地域への波及効果が広がってきていること、対馬への韓国人観光客をベースとしたアジアからの観光客や造船関連ビジネス需要等により外国人宿泊客が引き続き増加していることなどから、1～3月期全体では対前年同期と比較して+6.7%(+76千人)となった。

主要観光施設の利用者数は、世界文化遺産への登録効果が継続している端島(軍艦島)への上陸者数やグラバー園の入場者数が昨年に引き続き高い伸びを示していること、クルーズ客船の入港数が大幅に増加したことなどの一方、これまで高い伸びを続けてきたハウステンボスが微減に転じたこと、1月の記録的な大雪による影響などから、1～3月期全体で対前年同期比+0.1%の微増にとどまった。

## ブロック別の主な増減要因

### 【長崎・西彼ブロック】

ランタンフェスティバルが前年並みで過去5番目の集客となり、宿泊施設の稼働率も前年と同様の高い稼働率を維持したこと、ロープウェイのリニューアル・運行再開に伴い引き続き夜景観光が好調だったこと、造船関連のビジネス客の増加がみられたことなどから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比+10.1%となった。

### 【佐世保・西海・東彼・北松ブロック】

これまで好調を維持してきたハウステンボスやその周辺エリアがほぼ横ばいの動きだったこと、佐世保市街地エリアでは個人・団体客の取り込みが堅調だったことなどから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比+2.8%となった。

### 【平戸・松浦ブロック】

国内ツアー商品などの団体客は苦戦しているものの、韓国からの外国人観光客が増加したこと、松浦地区においては新規ホテルが開業し域外のビジネス需要も取り込めたことなどから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比+5.4%となった。

### 【諫早・大村ブロック】

電子部品関連や造船関連のビジネス客の増加がみられたこと、ランタンフェスティバルの波及効果による増加がみられたことなどから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比+6.1%となった。

### 【島原半島ブロック】

2月までの販売だったふるさと割による宿泊プランやツアー商品が好調だったこと、雲仙灯りの花ぼうろとランタンフェスティバルの波及の相乗効果による増加がみられたこと、アジア4カ国・地域からの観光客が増加したことなどから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比+8.2%となった。

### 【五島ブロック】

外国人観光客は前年並みであったが、国内の個人客、団体客ともに動きが鈍かったことから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比2.1%となった。

### 【壱岐ブロック】

しまとく通貨タイアップのツアー商品が1～2月は前年並みだったものの、3月はツアー数が大幅増となったこと、個人客の動きも好調だったことから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比+12.0%となった。

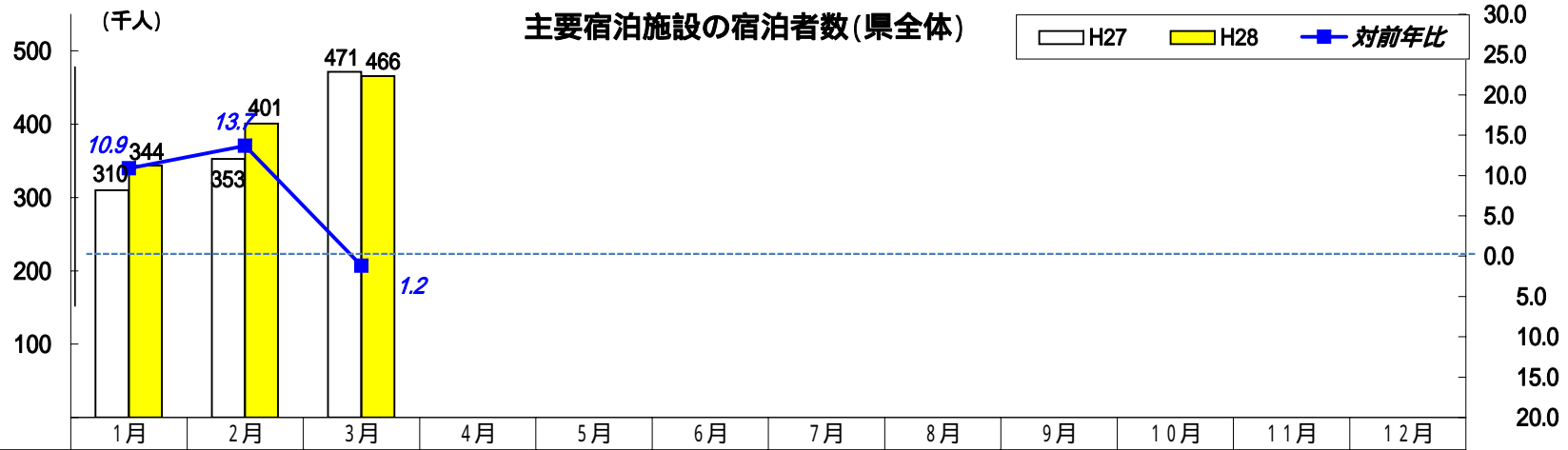
### 【対馬ブロック】

昨年、対馬-釜山間航路の一部の便が一時運休していたことの反動増に加え、訪日旅行需要が好調を維持しているため、韓国からの外国人観光客の増加が継続していることから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比+12.2%となった。

【参考】外国人観光客（宿泊客）の動向（ご協力いただいた施設のみのサンプル調査）  
好調を維持している対馬への韓国観光客をベースとしたアジア4カ国に加え、シンガポールからの観光客も増加していること、造船関連のビジネス需要増も後押ししていることなどから、1～3月期全体の宿泊客数は対前年同期比+30.9%となった。

(参考資料)

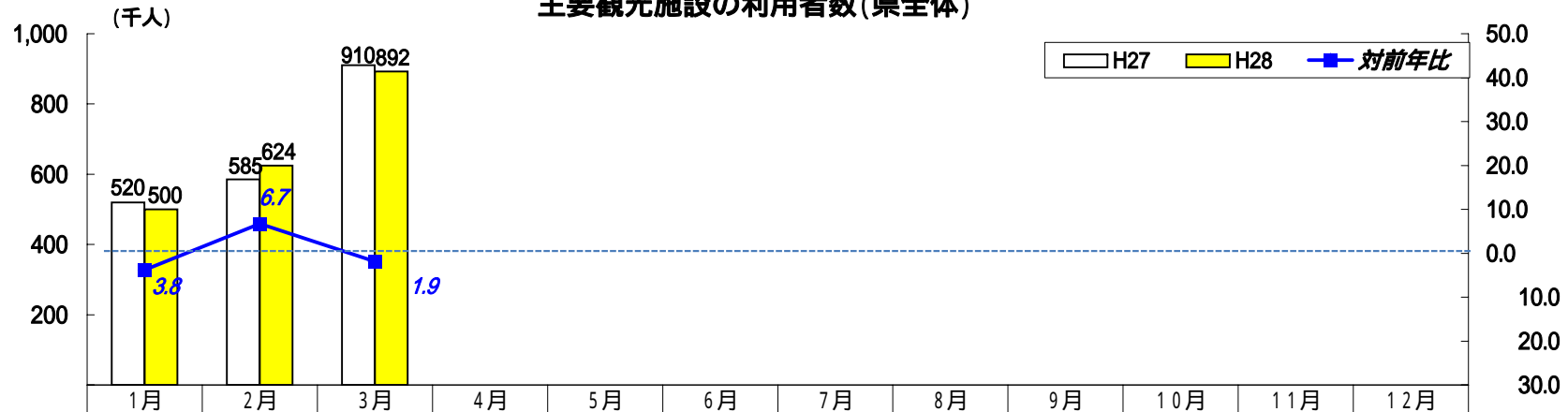
主要宿泊施設の宿泊者数(県全体)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
□ H27	310	353	471									
■ H28	344	401	466									
■ 対前年比	10.9	13.7	1.2									

対前年比  
増減率

主要観光施設の利用者数(県全体)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
□ H27	520	585	910									
■ H28	500	624	892									
■ 対前年比	3.8	6.7	1.9									

対前年比  
増減率



